



これからは、  
全て、自分の中にある。

■ 質量企画部/葉っぱパイ向島園株式会社

■ 佳质 廣東省總代理 5022

■URL <http://www.mukoulimaen.jp/>

販賣時間 8:00~17:00

おみためには

- 必要資格 / 特になし
  - 主な進路 / 高校卒業→大学を卒業→芸能界に就職

「高校生の時は農家になりたい」と思っていたわけではなく、よく「普通の高校生でした」と答えた。祖父母が農業をやっていたので、農業は自然と身近にあるものでした。卒業後は名古屋経済大学に進学しました。学生の時、この先どうしていくかと悩んでいた時期があったのです。が、元地主の親戚に本を読みました。それが萬葉・吉田兼好・島崎藤村の詩で、長く活字練いだった私ですが、それを機に詩歌の楽しさを知り、大学生活では200冊程の本を読みました。

10

な事は、自分はそこで楽しみながら何をしていいか。それがあれは、人にはとても充実した人生のになると私は思います。学生時代の答えは、答案紙など、いつも自分の外にあります。が、社会人になると内側になります。なので、学生時代は行動と経験を大切にしてください。特に感動つかんでいた経験は必ず後に立派になります。自分で判断する力も許してください。」  
「そうして、いくつも自分のやりたいや事がきっと見えてくるはずですよ」

「大切にしているのは、お茶も人間

お茶つくりの特徴は3

自分で考え、様々な営業活動をして  
います」

で行っています。私は、主に栽培管理を担当しており、4月から10月の主な仕事は、草取りや肥料散布、虫定め、収穫です。収穫時期は、日中に摘採し、夜間は工場勤務の毎日です。11月から3月は、主に販売の仕事です。

「そこで9年働いた後、新しい道に挑戦したいと思い、転職しました」  
「当園は、「自園自製自販」という、裁

【「本を読む」ことの大切さ】

「高校生の時は農家になりたい」と思っていたわけではなく、よく普通の高校生でした。ただ、祖父母が農業をやっていたので、卒業後は身近にあるもので、卒業後は名古屋経済大学に進学しました。大學生の時、この先どうしていこうかと悩んでいた時期があったのです。それが黒っぽい向島園の村長。活字嫌いだった私は、それを読んだのです。それが黒っぽい向島園の村長。

すゑ やま ゆう や  
杉山 雄哉 さんざい

昭和61年生まれ  
名古屋経済大学法学部卒業

• 出身高校 藤枝西高校

### 16 ■ 祖父母の高齢の手伝いをするなかで仕事に対する価値観を育てる。

**30歳**が始まる。

仲間と価値観を共有しながら、完全形態図にて解説へいたるまでの流れ

**32.** 有機栽培にこだわったお米づくりに取り組む。

